

ジンベエザメ スイムツアー 確認事項

ジンベエザメスイムは、身体的に激しい活動になります。お客様ご自身の安全管理・体調管理は、各自の自己責任でしっかり行ってください。（前日の飲酒も、海難事故に繋がります。充分ご注意ください）

本ツアーへのご参加に際しましては、耳鼻咽喉系、呼吸器系、循環器系、に疾患がなく、これらの状態が正常かつ良好でなければご参加いただけません。

加えて、高血圧、低血圧、意識障害、メニエール病、うつ病、躁病、けいれん発作、ヘルニア、能脊髄関係の疾病、心臓循環器系の疾病、発作の常習がある、気胸、アルコール又は薬物への依存、肺の疾病、大きな手術の経験、腸閉塞、ぜんそく、糖尿病、てんかん、などの症状がある又は病歴のある場合には、専門の医師に相談し許諾を受けなければ本ツアーへはご参加頂妊娠中の方も本ツアーへはご参加いただけませんので、予めご了承ください。また、泳げる・泳げないに関わらず、必ずライフジャケットをご着用ください。

ご参加いただくには、免責同意書への同意（署名）が必要です。

●シュノーケルの使い方

・呼吸方法

シュノーケルは口だけで呼吸する為、慣れないと違和感があります。まずは、潜る前に口だけを使って呼吸をする事に慣れましょう。

①最初に、マスクとシュノーケル装着し、口で呼吸してみましよう。

②マスクとシュノーケルに慣れてきたら、顔を水面につけてシュノーケルで呼吸してみましよう。水圧が掛かってしまうので少し息苦しくなりますが、呼吸がなれるまで練習しましよう。

③呼吸になれてきたら、実践です。水中では呼吸が苦しくなりがちになり、パニックを起こす事があります。対策のコツとして、息を吐く事に集中しましよう。吐く事ができれば自然と空気を吸う事ができるので、パニックになりにくくなります。

※注意：鼻で呼吸をしてしまうとマスクと顔の間に隙間ができ、浸水したりマスクが曇る事があります。

・水のクリア（吐き出し方）の方法

シュノーケルをつけたまま潜ると、シュノーケルの内部に水が入ってきます。そのまま呼吸をすると、口の中に水が入ってきができずパニックになる場合があります。この時の対処としてクリアがあります。

クリアは潜ったときにシュノーケルに入ってきた水を排出するテクニックです。

①練習として、一度シュノーケルを水につけましよう。

②水が入ったままのシュノーケルを啜って「ぷっ！」っと息を吹いて水を吐き出します。すると、勢いよく水がシュノーケル先端と排水弁から水が排出されて息が出来るようになります。

③水をクリアすることが慣れてきたら実践です。潜ったあと浮上し、水面に浮いている事を確認してからクリアをしましよう。

●ジンベエザメ スイムツアー における注意事項

- ・手や足、フィン、カメラ、または指示棒などでジンベエザメに触ってはならない
- ・ジンベエザメに乗ってはならない
- ・尾びれや背びれの付近、5メートル以内に近づかないはならない
- ・ジンベエザメの進行方向を決して塞いではならない
- ・海へ飛び込んではいならない
- ・ジンベエザメが捕食している時は、目の前2メートル以内に近づいてはならない
- ・ジンベエザメを大人数で囲んではならない。最大6人までで交代で見る事が望ましく、それ以上だとその状況を逃れようとし、結果として他の人も見る事が出来なくなってしまう事がある。
- ・ルールに従わずボートマンたちを困らせない事。ボートマンたちは、スノーケラーに対する刑罰の権利を有する。違反者などは通報され、ペナルティーを与えられる事もある。
- ・安全の為、ジンベエザメの背後や上に直接近づかない事。彼らは警告なしに突然動きだす場合がある。
- ・彼らは生き物に興味を持っている。また、餌をくれるボートマンだと勘違いする事もあり、餌を期待してあなたに近づいてくる場合もあるが、決して何かを与えてはならない。
- ・海に入る前に日焼け止めや日焼けオイルを使ってはならない。
- ・ライフベストやライフジャケットの着用は義務である。
- ・カメラのフラッシュは禁止である。
- ・グローブの着用は禁止である。